

平成 28 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち												
施策No.	30	施策名	生涯学習の推進												
主管課名	生涯学習・スポーツ課														
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館														
施策が目指す すべがた	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。 ・人と人とのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。 ・図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。 														
施策の成果向上 に向けての住民 と行政との役割 分担や地域等へ の期待など	市 ・ 民 ・ 所	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業に積極的に参加します。 ・自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。 													
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。 													
	そ の 他 (地 域)														
市民意識 調査結果	<施策実感度調査結果>※26年度までは「満足度」 <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.156</td> <td>0.126</td> <td>0.094</td> <td>0.150</td> <td>0.254</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.156	0.126	0.094	0.150	0.254
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度										
0.156	0.126	0.094	0.150	0.254											
<施策重要度調査結果> <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.468</td> <td>0.510</td> <td>0.388</td> <td>0.702</td> <td>0.718</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.468	0.510	0.388	0.702	0.718	
24年度	25年度	26年度	27年度	28年度											
0.468	0.510	0.388	0.702	0.718											
施策の トータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績							
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	30 (30)	31 (31)	33 (33)	34 (34)	34 (34)							
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)							
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	10 (10)							
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	13 (13)	14 (14)	16 (16)	17 (17)	16 (16)							
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—												
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	475,244	313,087	266,093	287,287	256,641							
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	90,888	93,398	104,727	94,669	97,106							
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	92,465	71,173	17,877	42,136	17,731							
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	291,891	148,516	143,489	150,482	141,804							
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—												
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	66	71	71	77	80							
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	29,340	27,140	26,640	27,380	27,520								
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	129,067	113,825	116,736	114,476	113,135								
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	604,311	426,912	382,830	401,763	369,776								
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	10,724	7,110	6,109	6,658	6,009							
	同 上 H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	2,912	2,585	2,680	2,653	2,649							
	同 上 I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	13,637	9,695	8,790	9,310	8,659							
	同 上	円	—	13,637	9,695	8,790	9,310	8,659							
参 考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111							
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706							

基本事業概要シート①

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名①	学び続ける環境づくり		
基本事業①の目的(意図)	学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】 ・公共施設再編方針に基づく施設の一部廃止を見据え、懸案事項である冷暖房設備の老朽化に伴う機器の計画的な更新を前年度に引き続き実施しました。</p> <p>【青年活動パワーアップ事業】 ・地域活動の担い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU～vol.3～」を発行するとともに、全戸配布しました。</p> <p>【生涯学習振興事業】 ・社会教育委員に研修会へ参加してもらうとともに、社会教育関連の重点施策や博物館の活性化策などについての提言を受けました。</p> <p>【生涯学習教室等事業】 ・学びのきっかけ及び成果発表の機会をつくるために、生涯学習教室や生涯学習フェスティバルなどを開催しました。</p> <p>【図書館資料収集保存提供事業】 ・図書や雑誌、視聴覚資料等を収集保存するとともに、市民や利用者に提供しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.84	7.14	6.91	7.30 6.48	7.60	7.90	8.20	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0 24.8	23.5	24.0	24.5	25.0

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	◎ 新川学びの森天神山交流館運営事業	49,347,116	49,347,116	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	青年活動パワーアップ事業	839,000	839,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	生涯学習振興事業	2,411,000	2,129,490	281,510	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 生涯学習教室等事業	740,000	429,822	310,178	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	視聴覚ライブラリー事業	213,000	203,212	9,788	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,813,000	29,808,236	2,004,764	-	図書館
7	一般会計	◎ 図書館資料収集保存提供事業	14,387,000	14,195,555	191,445	A	図書館
8	一般会計	◎ 図書館教養・普及事業	243,000	153,697	89,303	A	図書館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			99,993,116	97,106,128	2,886,988		

基本事業概要シート②

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名②	地域の教育力の向上		
基本事業②の目的(意図)	公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館、小学校において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。 <p>【公民館一般管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。 <p>【公民館活動振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区の社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。 <p>【青少年教育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年補導センターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。 <p>【地域拠点施設整備事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片貝地区の拠点整備(片貝公民館)として、駐車場用地の取得を行いました。 ・地域住民等の交流拠点施設として、西布施地域活性化センター(西布施公民館)を築造しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
地区公民館利用者数	人	134,317	136,257	139,915	136,800	137,100	137,400	137,700	138,000
					149,606				

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 高等学校ふるさと教育推進事業	293,000	156,600	136,400	B	企画政策課
2	一般会計	◎ 放課後子ども教室推進事業	2,980,000	2,979,424	576	B	地域協働課
3	予算なし	公民館一般管理事業	0	0	0	-	地域協働課
4	予算なし	公民館大規模修繕事業	0	0	0	-	地域協働課
5	一般会計	◎ 公民館活動振興事業	11,524,000	11,114,010	409,990	A	地域協働課
6	一般会計	◎ 女性教育事業	450,000	450,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	友好親善都市児童交流事業	990,000	833,698	156,302	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	成人式事業	1,025,000	970,806	54,194	-	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	◎ 青少年教育事業	920,000	869,053	50,947	B	生涯学習・スポーツ課
10	一般会計	家庭教育事業	490,000	357,340	132,660	-	生涯学習・スポーツ課
11	一般会計	◎ 地域拠点施設整備事業(施策1②再掲)	(228,357,000)	(189,152,854)	(39,204,146)	A	地域協働課
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			18,672,000	17,730,931	941,069		

基本事業概要シート③

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名③	博物館の充実		
基本事業③の目的(意図)	生涯学習施設として博物館が役割を果たします。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接する「花の森・天神山ガーデン」のフェスティバル開催にあわせて、博物館敷地内に抹茶とお菓子の臨時コーナーを設けるなど、来館者の増加に努めました。 <p>【歴史民俗博物館企画展事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、「ちょっと昔の生活道具」展及び「魚津の今昔写真」展を開催しました。また、市内全小学校の6年生を対象に博物館見学会を実施し、ふるさと教育の充実に図りました。 <p>【水族館企画展事業】(計2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の企画展「夏だ！大人も子供も自由研究」展(62日間)を開催しました。 ・家族で過ごせる「うおすいファミリーウム」を整備し、オープニングイベントを行い、企画展「親子展」を開始しました。 <p>【水族館博物館事業】(計18回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター活動(3回)、魚津水辺の調査隊活動(2回)、裏方探検&エサやりツアー(6回)、ホタルイカ専科(4回)、ホタルイカ発光実験(14日間)、発光実験サマーバージョン(6日間)や期間限定のシロエビ展示(18日間)を行いました。 <p>【蜃気楼ネットワーク事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蜃気楼交流会(特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。 <p>【埋没林博物館教室事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館教室として「超簡単！3分工作で蜃気楼発生！」「化石のレプリカを作ってみよう」等の講座を開催しました。 <p>【埋没林博物館展示事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「凸凹(デコボコ)展」「魚津ナチュラルギャラリー17」などの企画展を開催しました。 <p>【魚津埋没林埋蔵分布調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別天然記念物指定地及び周辺の埋没林の埋蔵状況について、富山大学からの調査結果を文化庁へ報告し、現地指導を受けました。 <p>【水族博物館観客誘致事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たにラジオCMを放送しました。(とやまFM・ながのFM) <p>【ジオパーク普及事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「洞杉ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
博物館合計入場者数	人	178,540	184,326	197,432	199,000 191,414	201,000	203,000	205,000	207,000
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	29	33	36 39	37	38	39	40

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	10,648,000	9,351,162	1,296,838	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 歴史民俗博物館企画展事業	1,384,000	962,574	421,426	A	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	107,913,558	99,896,220	8,017,338	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	8,200,842	8,160,942	39,900	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	146,808	146,808	0	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	11,145,600	11,145,600	0	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	◎ 水族館企画展事業	1,875,000	0	1,875,000	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	◎ 水族館博物館事業	10,478,000	8,837,925	1,640,075	A	水族博物館
9	水族館事業特別会計	元金	1,907,000	1,906,071	929	-	水族博物館
10	水族館事業特別会計	利子	186,000	57,756	128,244	-	水族博物館
11	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	0	0	0	-	水族博物館
12	一般会計	◎ 蜃気楼ネットワーク事業	244,000	203,040	40,960	A	埋没林博物館
13	一般会計	埋没林博物館教室事業	70,000	57,809	12,191	-	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	701,000	550,620	150,380	-	埋没林博物館
15	一般会計	◎ 埋没林博物館展示事業	588,000	501,143	86,857	A	埋没林博物館
16	一般会計	魚津埋没林埋蔵分布調査事業	85,000	26,620	58,380	-	埋没林博物館
17	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(2,972,192)	(1,854,295)	(1,117,897)	-	水族博物館
18	一般会計	◎ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(1,500,000)	(1,339,610)	(160,390)	A	埋没林博物館
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
合 計			155,572,808	141,804,290	13,768,518		

施策評価結果シート

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
-------	----	-----	---------

平成28年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて1.6ポイント上昇し、24.8%になりました。 ◆若者が取り組む自主事業は、前年度より2件多い15件が実施されました。 ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.43冊減少し、6.48冊となりました。県内市の平均(平成27年度)は、4.69冊です。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館の利用者数は、149,606人と前年度に比べて9,691人増加しており、目標値を上回っています。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆展示更新直後となる平成27年度の埋没林博物館の入場者数は、前年度に比べ約23.0%増となったが、平成28年度は再び減少に転じ、過去5年間の平均比で約9.0%減となりました。 (参考値:H27年度40,465人、H28年度35,084人、H23~H27年度の平均38,658人) ◆歴史民俗博物館の入場者数は、前年度に比べ2,902人増加し、7,717人となりました。 ◆水族博物館は、新たなイベントとして裏方探検&エサやりツアーやホタルイカ専科のイベントを実施し、情報発信や誘客を強化しました。入場者数は、148,613人で前年対比97.7%となりました。過去と比較すると平成26年度以降は14万人台から15万人台で推移していることから半年並みでした。なお、有料入館者数は、リニューアル前は10~11万人程度でしたが、平成26年度以降は12万人台を確保しています。 ◆博物館の合計入場者数は、前年度に比べ6,018人減少し、191,414人となりました。
	<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成28年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <p><生涯学習教室等事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学び続ける環境づくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ12教室開催(106名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表する生涯学習フェスティバル(3月開催)や市民の教養を高めることを目的とした市民教養講座を2回開催しました。 <p><青年活動パワーアップ事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域における青年活動が停滞する中において、青年取材誌発行の取組みは、同じ年代の青年にとっての刺激や交流のきっかけづくりとして実施しました。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <p><公民館活動振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 <p><図書館教養・普及事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆図書館では、古文書読誦会等各種教室、有名絵本作家による絵本フェスティバル、ふるさと文学講座等を延べ134回開催し、延べ2,446人が参加しました。市民の生涯学習活動意欲に応えました。 <p>【③博物館の充実】</p> <p><歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆歴史民俗博物館では、企画展を2回開催するとともに、市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6~7月に実施しました。多くの子どもたちが市の自然や歴史についての理解を深めることができるよう、歴史副読本「魚津の大地と自然」を刊行し、全ての小・中学校に配布しました。 <p><埋没林博物館博物館教室事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年10回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然とふれあいを通して、その重要性や意義への理解を深めました。 <p><魚津埋没林埋蔵分布調査事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地中レーダー等を用いた調査により、特別天然記念物指定地に複数の埋没林とみられる反応が確認され、文化財の保存に関する基礎データが得られました。 <p><水族博物館事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆従来より人気が高いホタルイカ発光実験、発光実験サマーバージョンに加え、新たに開催したエサやり体験は、非常に人気が高いイベントであり、さらに「うすいファミリーム」のオープンなどがマスコミにも取り上げられ、さらなる情報発信につながりました。また、イベント情報やInstagram情報など、HPからの情報発信を強化したことも、入館者の確保に貢献しました。
	<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生涯学習教室の受講応募者が減少傾向にあることから、市民の多様な学習ニーズの把握や教室の在り方についての見直しを行います。 ◆図書館では、利用者数、貸出冊数の増加を図るため、市民ニーズにあった資料の充実と図書館利用のPRを行います。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館活動に中・高校生が参加している事例を学ぶため、先進地視察研修を実施して、地区公民館の利用者増を図っていきます。 <p><地域拠点施設整備事業>(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年4月のよつば小学校の開校に合わせて、大町、村木、上野方地区の拠点施設(公民館)を整備していくため、地域の関係者と協議しながら、整備計画を作成していきます。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館では、曇気楼ライブカメラの更新やWi-Fiの整備等とともに、曇気楼の動画等のコンテンツを充実させ、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等の憩いの空間を整備することで新たな集客を図ります。 ◆歴史民俗博物館においては、ユネスコ無形文化遺産に登録された「タテモン行事」、発祥から100年を迎える米騒動、越中三大山城といわれる松倉城などをテーマに、展示のさらなる充実に取り組みます。 ◆水族博物館では、幼児の誘客が課題であり、平成29年度は、うすいファミリームを利用したワークショップや企画展、イベントを行っており、年間パスポートの利用と合わせてリピーター増に取り組んでいます。今後は、人気の高い職員とのふれあいイベントも組み込んで、計画的に情報発信を行って入館者増につなげていきます。 ◆常設展示は、マンネリ化解消が課題となっており、平成29年度は植樹祭を記念したパネル掲示や、おさかなショーに「たてもん」を取り入れるなど取り組んでいるところです。今後は、サンゴ魚類コーナーの改修や解説の充実など、ハード・ソフト両面での計画的な更新により入館者増を図ります。 ◆多様な情報発信が課題であり、水族博物館のHPからInstagramやYoutubeを利用した情報発信に力を入れるとともに、平成29年度はPVも作成してアップしているところです。また、観光宣伝ではラジオCMも始めており、今後は長野・岐阜などの県外に狙いを絞った効果的な観光宣伝を展開することで、入館者の増加を図ります。

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業を実施し、誰もが学びやすい環境づくりに努めるとともに、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化を図ること。 ◆学びの森交流館での生涯学習教室や図書館での各種教室は、多くの市民が参加する魅力的なものとする。 ◆博物館は、調査研究の結果を踏まえ、さらなる展示の充実や積極的な情報発信により、来館者の増加に努めること。
<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民が幅広く生涯学習活動を行うことができるよう、誰もが学びやすい環境づくりを進めます。 ◆地区の特性を活かした事業などを通じて、地域住民の学習意欲の向上を図ります。 ◆展示やサービスの充実、積極的な情報発信を行い、各博物館、図書館の来館者数の増加を図ります。